

海田町は遅れています

住吉 秀公 議員

子育て支援



Q 中学卒業まで通院医療費助成を

A 考えていない

質問(議員) 全国の過半数の自治体が、子どもの通院医療費助成を中学卒業まで行っている。一方、海田町と同じく就学前までとしている所は、わずか二割程度でしかない。海田町も全国の例にならない、子どもの通院医療費助成を中学卒業まで拡大してはどうか。

答弁(町長) 中学卒業までとすることは考えていない。

質問(議員) 何故、考えられないのか。

答弁(町長) 財政的負担が大きいく、難しいと考える。

質問(議員) 全国的に見て劣っている状況を放っておくのが、町長の思いなのか。

答弁(町長) 福祉政策などを総合的に判断した結果、現在はできないと考える。

一般質問

町政を問う

14人の議員が32項目の質問を行い、町長の考えをたどりました。ここでは、各議員の質問の要旨をご紹介します。
(全文については後日、町議会ホームページの「会議録」に掲載します。)



その他の質問

- シルバープラザに常設型サロンを
- 自治会に対する募金等の依頼について



企業のみなさん 海田に来てね

桑原 公治 議員

企業誘致



質問(議員) 企業が町へ進出する際の経済的なメリットとして、補助金や融資、固定資産税の減免、地元新規雇用者数に応じた雇用創出助成金などの制度を設けてはどうか。

答弁(町長) 本町の場合、企業誘致を積極的に進めなければならない状況ではない。有効な手段ではあるが、現状では新たな制度を設ける考えはない。

Q 補助金等の検討を

A 新たな制度を設ける考えはない

Q 学校教室の照明のLED化は

A 改修などにあわせて進める

答弁(教育長) 平成25年度以降に耐震化とあわせて改修工事を行った教室については切り替えた。今後も改修などにあわせて進めていく。



住んでよかった海田町を山頂から見る

兼山 益大 議員

福祉の充実



質問(議員) 町の基本指針における「障害」をすべて「障がい」に。

答弁(町長) 基本的にはひらがなで表記したいが、国や県が漢字表記しているものは漢字表記で対応。

Q 福祉を支える担い手育成に新規ボランティア活動保険料の補助を

答弁(町長) 保険料補助の必要性について、今後調査研究する。

Q 介護療養型医療施設への入院費用を広島市と同様に助成しては

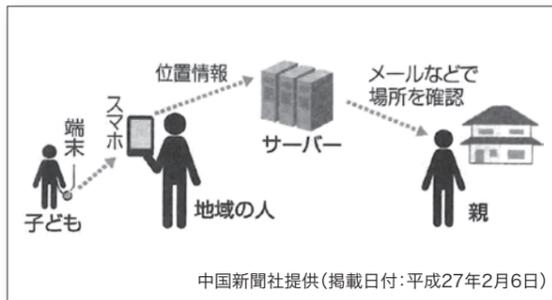
答弁(町長) 全国的にも導入が少ない状況ではあるが、導入経緯など調査研究していく。

Q 高等技能訓練促進の資格拡充を

答弁(町長) 対象者の希望や近隣市町の給付対象、申請状況を調査研究する。

Q ひらがな表記「障がい」に

A 国や県が漢字表記しているものは漢字表記で



子どもの場所を確認するシステム

多田 雄一 議員

防犯対策



質問(議員) 広島市内の小中学校で新しい見守りシステムの実証実験が行われる。専用の端末を持ち、周辺のスマホのアプリを通して位置情報が保護者に分かるというもの。本町でも導入してはどうか。

答弁(教育長) 有効性は認識するが実験段階なので、その結果が出たら検討する。

Q 振り込め・特殊詐欺の防止を

質問(議員) 竹原市が高齢者世帯に迷惑電話チャットカードを配布し振り込め詐欺防止を図っている。今までの詐欺に使用された番号をあらかじめ登録し、つながらないようにするもので防止に役立つと考える。本町でも導入してはどうか。

答弁(町長) 竹原市の実験結果を見て検討する。

Q 子ども達を守る新しいシステムの導入を

A 実証実験の結果を見て判断する

佐中 十九昭 議員

町政活性化



質問(議員) 記念の年にあたり、①福祉のしおりの配布②名誉町民の写真集とCDの作成③当時と現在の様子を対比した写真集とCDの作成④「なんでも鑑定団」の誘致等を行ってはどうか。

答弁(町長) 「なんでも鑑定団」記念行事・福祉の冊子」などのいただいた提案を踏まえ総合的に判断し検討する。

Q JR高架事業の見直しは

A 当初計画で得られる効果を期待している

質問(議員) 12月24日に町長と副知事により行われたJR高架事業見直し案の再検討の見通しや感触は。

答弁(町長) 当初計画の効果を期待するのであれば大きな前進、今後は検討結果を見て判断する。

他の質問

●庁舎移転について



昭和61年以前の「海田市駅」



大高下 光信 議員
自主防災組織

Q 活動についての認識は

A 重要性・必要性については十分認識している

質問(議員) 自主防災組織の活動について、町はどのように認識しているか。

答弁(町長) 重要性や必要性については十分認識している。今後も、活動に対する必要な支援を行っていく。

質問(議員) 自主防災組織を設立していない地域に対し、今後どのように対応するか。

答弁(町長) 機会あるごとに自治会などを通じて結成の要請を行っていく。

質問(議員) 自主防災組織ができて18年を経過したが機材・予算額を見直すべきではないか。

答弁(町長) 必要に応じ、適宜見直しを行っていく。



地域のみんで助け合いましょう



この谷筋上流部で大型ダンプ3,600台分の土砂埋立工事



下岡 憲国 議員
串掛林道沿い造成工事

Q 土砂災害発生時の賠償責任は

A 責任の所在を判断する

質問(議員) 将来、搬入された大量の土砂の管理が適切に行わなければ、多量の水分を含み不安定化する。林道は岩盤の上に乗っているだけなので土砂の圧力を受けて大規模な滑りを起こす可能性がある。下流域に被害が発生すれば、工事申請を受け付け林道を管理する立場の町は賠償責任を問われるのではないか。

答弁(町長) もし災害が発生した場合は原因を調査し、責任の所在を判断することになる。

質問(議員) この工事区域の一部は工事申請書が提出される2月前に分筆登記された町有地である。今後造成主に對しどのように対応していくのか。

答弁(町長) 串掛林道内にある未登記部分と交換を予定している。

その他質問

●工事業者の指導について



西田 祐三 議員
浸水対策

Q 更なる強化を

A 排水ポンプなどで対応

質問(議員) 国信、曾田地区や尾崎川流域の浸水対策を。

答弁(町長) 3地域の浸水は把握している。改善に向け、まず曾田地区は竹貞第一ポンプの据え替え、尾崎川流域は県が事業着手、各々平成28年度に予定。

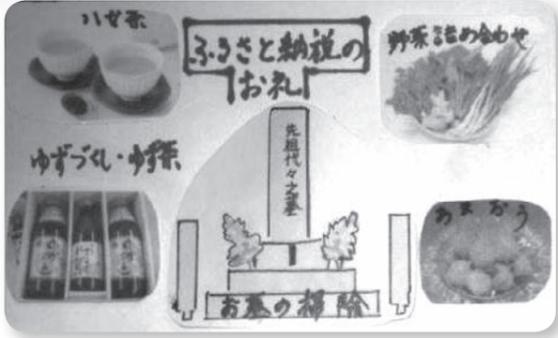
Q 交通量増加と高架工事に対応を
A 更なる安全対策や要望などに対応

質問(議員) 東広島バイパスの大型車が2倍強と増加している。交通状況の改善に向け、早期の高架の実現と交通諸問題への対応を。

答弁(町長) 国は、高架の完成時期を示していないが、積極的に要望活動をする。交通の安全対策をすることにも、住民の要望や苦情には国や県などと連携し取り組む。



いよいよ始まった高架工事



町の活性化につながる特典は?



大江 康子 議員
ふるさと納税

Q 増収につながる方策は
A 情報収集に努める

質問(議員) 平成26年度のふるさと納税が、町税を上回る6億5千万円という町に比べ、わが町では55万円しかない。増収につながる町のホームページ以外のPR、感謝状だけでなく、特典の品などは考えていないのか。

答弁(町長) 個別に制度の周知や寄付をお願いすることもある。平成27年度からは、海田にゆかりのある特典の品を贈呈する。

質問(議員) 納税の特典として墓の掃除、空き家を使つてのゲストハウス、自然がいっぱいのわが町・日の浦山の案内や祭りへの招待など、町づくりと雇用を併せ持ったものを考えては。

答弁(町長) 全国で色々な取り組みが行われていることは承知している。引き続き情報収集に努める。



宮本 広美 議員
福祉計画

Q 具体化を

A 事業ごとに推進案を示す

【質問(議員)】 第二次地域福祉計画の具体的対策は。

【答弁(町長)】 世代間の交流活動、ボランティアセンターの機能強化、各種団体との情報の共有化、公共施設のバリアフリー化、コミュニティバスの利便性の向上、障がい者の移動支援サービス、保健・医療・福祉など総合的なサービス提供体制の構築、虐待防止などの推進を図る。

Q 新たな保育所を

A 考えていない

【質問(議員)】 勤労青少年ホーム跡地は仮設費用もかからず、安全が担保されるが検討しては。

【答弁(町長)】 今まで示した計画通り幸保育所に3園を統合する。

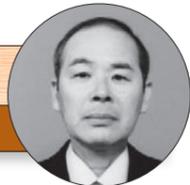
- その他の質問
- 町道6号線の狭い所の解消を
 - 海田総合公園下の町有地について
 - 情報の扱いについて



計画を実現に



あたたかいお昼が食べたいな



岡田 良訓 議員
学校教育

Q 中学校給食の実施と医療費の無料化を

A 考えていない

【質問(議員)】 広島県で完全給食がゼロの自治体は、海田町、熊野町、世羅町の3町だけである。この実態をどう考えているのか。育ちざかりの子どもたちにとってバランスの取れた給食と食育は大人になるための準備として不可欠なものだ。このことについてどのように考えているのか。国は給食に交付金を出しているのに、なぜ実施しないのか。中学校卒業まで、医療費を通

院も無料にすべきではないか。
【答弁(町長)】 ①他町はそれぞれの教育行政で実施していると認識。②小学校、中学校ともに、「年間指導計画」で食育を推進。③弁当は親子のきずなを強め、教育効果がある。中学校の完全給食は考えていない。④中学校卒業までの通院医療費の助成は考えていない。

宮坂 二郎 議員
プレミアム商品券



Q 換金時に1パーセントの割り増しを

A そこまでは考えていない

【質問(議員)】 2月17日に開いた全員協議会では「商品券を取り扱う業者が換金する際に、商工会会員からは1パーセント、非会員からは2パーセントの手数料を取る」との説明を受けた。しかし、本会議での説明では「会員は無料、非会員からは1パーセントの手数料を取る」と変わっていた。わずか10日余りで方針を変えるのなら、商工業の発展のためにも、手数料徴収を撤

廃し、商工会会員には1パーセント割り増した金額を払うようにしてはどうか。

【答弁(町長)】 全員協議会での意見を踏まえ、手数料については方針を変えた。また、この事業は消費喚起を目的とした国の交付金制度に基づいて行うものであり、割り増しした金額を支払う考えはない。

- その他の質問
- 災害避難所での夜間の鍵の管理を問う



換金手続きはこちらへ



早く広げてね



宗像 啓之 議員
道路整備

Q ひまわり大橋から明神橋までの整備は

A 平成28年度から

【質問(議員)】 ひまわり大橋と九十九橋の道路拡幅整備が平成28年度に終わるが、前後の道路が未整備である。特に、明神橋までの道路整備はどうするか。

【答弁(町長)】 JA安芸本店横のスロープの付け替えが必要である。平成28年度その予定地の物件調査を行い、平成30年度の早い時期の完了を目指す。

Q ポンプアップの採用理由は

A 安価である

【質問(議員)】 三迫三丁目での下水道工事でマンホールポンプによるポンプアップを採用した理由は。

【答弁(町長)】 推進工法の立坑の築造が困難な場所である。維持管理費に費用負担がかかるが、ポンプアップの場合、全体の工事費が安価になる。

議会の動き

議会、委員会
協議会、調査など

12月定例会以後(平成26年12月16日～平成27年4月12日)の議会の本会議、委員会、協議会、調査など主なものについて紹介します。

12/18	安芸地区衛生施設管理組合議会定例議会(議長)
〃	海田高等学校財産組合議会(議長)
1/5	平成27年第19回安芸地区新年互礼会
1/9	広島県町議会議長会定例議長会議(議長)
1/11	消防出初式・成人祭(議長)
1/15	全員協議会の開催について ほか(議運)
1/26	環境センター跡地利用構想について ほか(全協)
〃	3月定例会について ほか(議運)
〃	新型インフルエンザ等対策行動計画について ほか(福祉)
1/28	所管事務県内調査 大崎上島町(議運)
2/1	北広島町合併10周年記念式典(副議長)
2/2	平成27年第1回広島県後期高齢者医療広域連合議会定例議会(議会選出)
2/3	所管事務県内調査 尾道市(総務、建設)
2/5	議会報告会について(改革)
〃	全員協議会の開催について(議運)
2/10	平成26年度工事の進捗状況について ほか(建設)
2/13	平成27年第1回広島県市町総合事務組合定例会(議長)
2/16	所管事務県内調査 呉市(福祉)
2/17	海田町地域防災計画の修正について(災害)
〃	第4次海田町総合計画後期基本計画案について ほか(全協)
2/18	3月定例会の提出予定議案について ほか(議運)
2/19	平成26年度自治功労者等表彰式並びに 広島県町議会議員研修会 22ページ
2/24	平成27年第1回安芸地区衛生施設管理組合議会定例議会(議長)
〃	平成26年度第2回安芸地区消防運営協議会(議長)
2/27	三迫二丁目下水道工事の内容について ほか(全協)
〃	議会だより編集①(広報) 2～6ページ
3/3	平成27年第1回海田町議会定例議会開会日
3/5	串掛林道(三迫二丁目地内)の登記状況について(全協)
3/9	予算審査特別委員会(～11日) 8～11ページ
3/11	議案の追加について(議運)
3/13	議会だより編集②(広報)
3/16	海田町防災会議(議長)
3/17	議案の追加について ほか(議運)
〃	平成27年第1回海田町議会定例議会最終日
〃	海田地区における電力事業検討開始について(全協)
〃	海田地区における電力事業検討開始に伴う現地調査(総務)
〃	議会だより編集③(広報)
3/25	議会だより編集④(広報)
4/2	4月臨時会の提出予定議案について(議運)
4/3	議会だより編集⑤(広報)
4/8	平成27年第2回海田町議会臨時会開会日 7ページ
〃	議会報告会について(改革)
4/9	議会だより編集⑥(広報)

※委員会や協議会などの名称は、次の略称で掲載しています。

- (総務)…総務文教委員会 (福祉)…福祉厚生委員会
- (建設)…建設産業委員会 (議運)…議会運営委員会
- (全協)…全員協議会 (改革)…議会改革特別委員会
- (広報)…議会広報広聴調査特別委員会
- (災害)…災害防止等調査特別委員会
- (議長)…議長出席 (副議長)…副議長出席
- (議会選出)…議会選出議員出席

前田 勝男 議員

災害対策



Q 開発の許可や審査の基準は

A 県の指針により対応する

質問(議員) 三迫地区の開発の許可がなされたことにより地元住民と開発業者との間で問題が起きている。今後、開発の認可はその自治体において行われるようになる。その人員の確保や災害防止の基準はどのように策定しているのか。災害防止のためにもその箇所に精通した職員などにより書類の審査を行う事は大変良い事であると思うが、どの様にするのか。

答弁(町長) 県から災害対策の基準がまだ示されていない。詳しい内容がわかり次第、その対応を検討する。土砂災害防止法の地域や区域の指定についても基準が示されればすみやかに対応をしていく。

その他の質問

- 防犯カメラについて
- 保育所の委託について
- 住民投票条例について



安全な開発を望みます